

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年12月17日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	高電導度廃液系収集タンク(B)化学廃液入口弁に動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	
2	2号機	分電盤の点検時、4箇所の回路で絶縁抵抗値が低下していることを確認した。当該回路を修理。	
3	3号機	電源盤に異常を示す警報が発生し、サービス建屋加湿器(A)が停止したことを確認した。当該加湿器を点検・修理。	
4	6号機	中央制御室にあるディスプレイ装置において、画面の1つが消灯していることを確認した。当該装置を点検・修理。なお、他の画面で操作・監視は可能。	
5	6号機	サービス建屋湿度検出器の点検時、誤差が管理値を超えていることを確認した。当該検出器を修理。	
6	その他	No. 2ガスタービン発電機車の蓄電池端子部に損傷を確認した。当該蓄電池を点検・修理。	
7	その他	固体廃棄物処理建屋(非管理区域)において、自動給水弁の動作不良により高圧洗浄装置受水タンクから床へ水(約1リットル、汚染なし)が溢れたことを確認した。拭き取り実施済み。当該弁を点検・修理。	
8	その他	荒浜側物揚場脇にある重油貯蔵タンク防油堤の雨水排水弁に損傷を確認した。重油貯蔵タンクは廃止手続き中のため、今後、当該弁の使用予定なし。	